

(令和8年度)第80回神道宗教学会学術大会 パネル発表募集要項

【申込方法】

パネル構成員のうち1名を代表者とし、テーマ／各自の役割（発表者、コメンテーター、司会）／発表者の発表題目・発表順を含め、パネル全体の構成を申込書に記入の上、本学会研究委員会に送付することとする。

※申込書につきましては、神道宗教学会ホームページ（<http://www.shintostudies.org/>）より所定の書式をダウンロードの上、本学会研究委員会（shinto.kenkyu@gmail.com）宛にメールにて御連絡ください。

その際、件名を「神道宗教学会第80回大会 パネル発表申込み（ご氏名）」としていただけますよう、お願い申し上げます。

【申込受付期間】

個人発表募集と同時に、申込みは10月5日（月）必着とする。

【審査及び結果の報告】

神道宗教学会研究委員会での銓衡を経た後、10月下旬を目安として、申込者に対し結果を通知する。

【登壇できるパネル数について】

同一人物による複数のパネルへの登壇は不可とする。

【パネル参加者数】

原則として、パネル発表者は3名から4名とし、コメンテーター（司会が兼務することを可能とする）を必ず1名参加させることとする。つまり、パネル発表参加者は、最大で6名程度とすること。

【パネルの時間運用について】

パネルの時間運用に関しては、基本的にパネル代表者に委ねることとする。ただし、パネルの持ち時間120分の場合は最低「20分」の質疑の時間を、160分の場合は最低「30分」の質疑の時間をそれぞれ設定し、発表者同士の意見交換に加え、フロアとの質疑応答の機会を必ず設けること。

※パネルの持ち時間と申込人数の例

〈120分の場合〉

計4人（発表者3人 司会とコメンテーター兼任1人）

計4人（発表者3人〔うち1人が司会を兼任〕 コメンテーター1人）

〈160分の場合〉

計5人（発表者4人 司会とコメンテーター兼任1人）

計5人（発表者4人〔うち1人が司会を兼任〕 コメンテーター1人）

計6人（発表者4人 司会1人 コメンテーター1人）

【パネル代表者の資格】

パネル代表者は、発表申込資格を有する普通会员もしくは名誉会員に限る。

【パネル構成員の資格】

パネル構成員に関しては、発表申込資格を有する普通会员・名誉会員のほか、申込開始日の時点で以下にあてはまる人物を含めて申し込むことを可能とする。

①学生会員

②非会員（1 パネルにつき、若干名とする）

※非会員を構成員に加える場合は、「非会員をパネル発表構成員に加える理由書」（書式自由）を作成のうえ、パネルの申込書と共に送付してください（後日、研究委員会において確認を行います）。

【パネルの司会とコメンテーターについて】

大会での発表は1人1回に限るが、パネルの司会やコメンテーターの役割は研究発表とは見なさない。よって以下のような参加形態をとることも可能である。

①パネルの司会を担当する者が、同じパネルでの発表または個人発表を行うこと

②パネルのコメンテーター（またはパネルの司会とコメンテーターを兼任する者）が他に個人発表を行うこと

【パネルの企画が採用されなかった場合】

発表申込資格のある会員は、個人発表に変更することも可能とする。

以 上